



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

5月臨時議会
原発再稼働・電力供給問題について
全員協議会で質疑

5月22日から25日まで5月臨時議会が開催されました。原発再稼働と電力供給問題について22日の本会議後、全員協議会が開かれ質疑が行われました。

野田政権は、福井県・大飯原発の「再稼働」を突破口に、全国の原発を動かそうとしています。政府の原発再稼働には何の根拠もなく、福島原発事故の原因究明は始まったばかりで、原子炉の中を見ることもできず、地震による被害もわかっていません。

東日本大震災は、地震と津波について、見直しを迫っています。大飯原発では、大地震が起こった場合、「想定」されている最大の揺れを上回ることを、電力会社自身が明らかにしました。

政府と電力会社は「電力不足」になると言っています。しかし、「電力の供給のために、多少の危険に目をつむれ」という議論は原発については絶対に許されません。京都府は、「安全性」の確保が大事であることを国・関西電力に求めていることを明らかにしました。今、京都府に求められるのは、「原発ゼロ」の立場に立って再生可能エネルギーの本格的普及に真剣に取り組むことです。

町全域が半径20キロ圏になっている福島県双葉町の井戸川町長が京都新聞紙上で、原発再稼働について、首相の安全チェックに疑問を述べ、再稼働に慎重姿勢を示している京都府知事に対し、「安全に勝るものは何もない。けっして妥協してはいけません」と述べてます。この立場に京都府は立つべきだと強く思いました。

北上緊急デモ 5月16日
大飯原発再稼働反対！消費増税反対！社会保障改悪反対！TPP参加反対！ 約120人が参加



局地的豪雨（5月4日）により京丹後市久住地区でがけ崩れ発生。
 京都府丹後事務所に原田府議、田中、平林、橋本京丹後市議と一緒に、現場復旧の対策を要望しました。
 （5月15日）



京建労定期大会で入札制度の改善、耐震改修助成制度、公契約大綱など要求が一部実現。さらに運動と議会論戦で前進を と訴えました。13日

京建労上京支部
43回定期大会

上御霊神社・奉殿前の神輿
 5月18日



消防団員、地域のみな様
 早朝からご苦勞様でした。

上京区消防査閲に参加
 五月二十日午前七時・京都御苑
 富小路グラウンドにて